

令和6年度

国民健康保険事業費納付金の算定結果

武蔵野市 健康福祉部 保険年金課

1 東京都全体の算定状況

(1) 前年度との比較

令和5年度算定との比較事項	令和5年度算定	令和6年度算定	前年度比	伸び率
被保険者数	259万3千人	247万6千人	▲11万7千人	▲4.5%
保険給付費総額	8,336億円	8,096億円	▲240億円	▲2.9%
1人当たり保険給付費	321,533円	326,924円	5,391円	1.7%
事業費納付金総額※	4,591億円	4,621億円	30億円	0.7%
1人当たり事業費納付金額※	203,623円	213,354円	9,731円	4.8%

※医療・後期・介護ごとに算出し、合算した金額

1 東京都全体の算定状況

(2) 1人当たり事業費納付金額の増加(+9,731円)の主な要因

◆歳出の主な要因

・保険給付費の増	: <u>5,391円</u>
・後期高齢者支援金の増	: <u>4,123円</u>
・介護納付金の減	: <u>▲1,635円</u>
・財政安定化基金積立金の増	: <u>971円</u>

◆歳入の主な要因

・国普通調整交付金の減	: <u>▲3,082円</u>
・国庫負担金(32%)の増	: <u>2,758円</u>
・都繰入金(9%)の増	: <u>668円</u>
・前期高齢者交付金の減	: <u>▲1,909円</u>
・子ども医療費助成減額調整の廃止	: <u>▲168円</u>
・過年度調整(決算剰余金)の増	: <u>1,205円</u>

2 武蔵野市の事業費納付金

(1) 前年度との比較

◆総額

単位：円

項 目		令和5年度	令和6年度	増減
総 額		4,992,126,010	5,134,520,264	+142,394,254
内訳	基礎(医療)分	3,395,681,265	3,498,797,472	+103,116,207
	支援分	1,134,137,588	1,191,431,396	+57,293,808
	介護分	462,307,157	444,291,396	▲18,015,761

◆1人当たり

単位：円

項 目		令和5年度	令和6年度	増減
総 額		218,833	232,547	+13,714
内訳	基礎(医療)分	129,488	139,040	+9,552
	支援分	43,248	47,347	+4,099
	介護分	46,097	46,160	+63

◆被保険者数

項 目	令和5年度	令和6年度	増減
総 数	26,224人	25,164人	▲1,060人

■ 2 武蔵野市の事業費納付金

(2) 事業費納付金額の増要因

① α (医療費指数反映係数) が「1 → 0.83」となったことによる増

α = 医療費指数（各自治体の医療費水準）をどの程度、事業費納付金に反映させるかを調整する係数（ $0 \leq \alpha \leq 1$ ）

α が「1 → 0」に減少する場合・・・

事業費納付金の算定に医療費指数の影響を小さくする ➡ 医療費指数が低い自治体は事業費納付金が増える

◆ 東京都国保運営方針改定案における α の設定【令和6～11年度】

保険料水準の統一に向けて、段階的に各市区町村の納付金に医療費水準の影響を小さくする

「納付金ベースでの統一」を行う。

< 改定案における α の設定値 >

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
1.00	0.83	0.66	0.5	0.33	0.16	0

◆ 基礎（医療）分における武蔵野市への影響 ※推計

「1」の場合の納付金 ▶ 約34億3千4百万円

「0.83」の場合の納付金 ▶ 約34億9千9百万円

➡ 約6千5百万円の増

■ 2 武蔵野市の事業費納付金

(2) 事業費納付金額の増要因

② 武蔵野市の医療費指数が上昇したことによる増

◆武蔵野市の医療費指数の推移

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0.8930961788965	0.8823729554085	0.8762496329974	0.9005825444183

$$\text{医療費指数} = \frac{\text{各市町村の1人あたり医療費（実績）}}{\text{1人あたり医療費（全国平均）}} \quad \text{（年齢調整後）}$$

◆基礎（医療）分における武蔵野市への影響 ※推計

令和5年度の医療費指数の場合 ▶ 約34億2千1百万円
令和6年度の医療費指数の場合 ▶ 約34億9千9百万円

➡ **約7千8百万円の増**

③ 武蔵野市の所得割シェアが上昇したことによる増

◆武蔵野市の所得割シェアの推移

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
0.0125556145391	0.0127840268195	0.0124208767738	0.0125628990831

$$\text{所得割シェア} = \frac{\text{各市町村の所得の総額}}{\text{都内の所得総額}}$$

◆基礎（医療）分における武蔵野市への影響＞ ※推計

令和5年度の所得割シェアの場合 ▶ 約34億7千4百万円
令和6年度の所得割シェアの場合 ▶ 約34億9千9百万円

→ **約2千5百万円の増**

■ 2 武蔵野市の事業費納付金

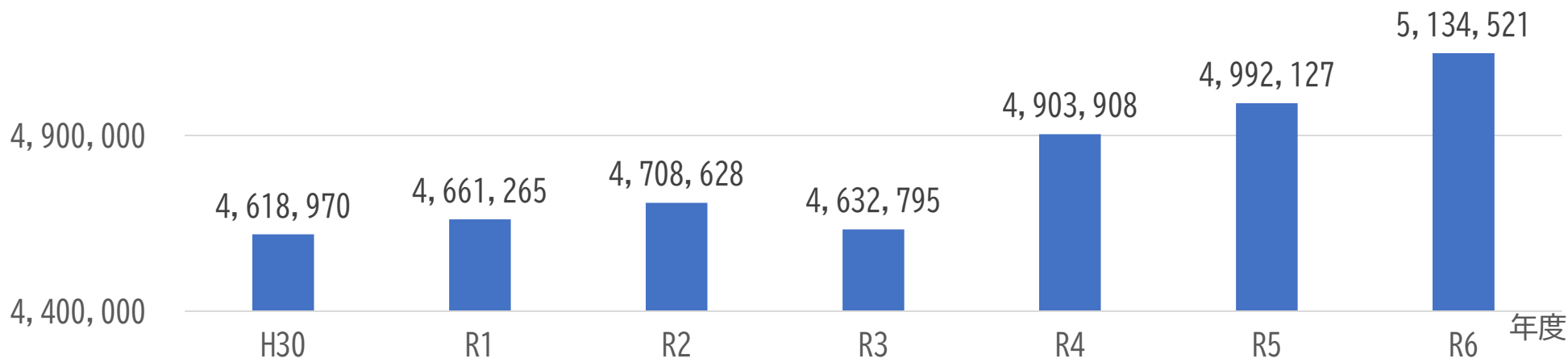
(2) 事業費納付金額の推移 ※一般被保険者分

◆ 総額

金額(千円)

※千円未満切上げ

5,400,000



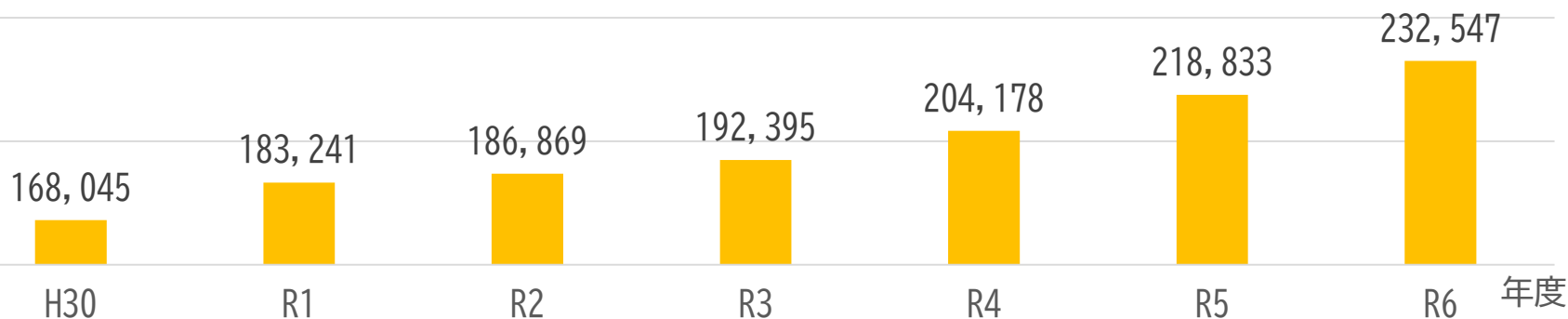
◆ 1人当たり

金額(円)

250,000

200,000

150,000



■ 2 武蔵野市の事業費納付金

(3) 年度別税率等の推移（武蔵野市と標準保険料率との比較）

標準保険料率：各市町村の保険者が、東京都に納付する必要がある金額(事業費納付金)を保険税ですべて賄うとした場合の税率。各市町村は、標準保険料率を参考に保険料率を決定し、徴収した保険税等を財源に事業費納付金を支払う。

◆所得割率

単位：％

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
武蔵野市	8.10	8.10	8.30	8.30	8.70	8.70	9.22
標準保険料率	10.57	10.95	11.30	11.38	12.17	12.81	13.56

※医療分、支援分、介護分の合計

◆均等割額

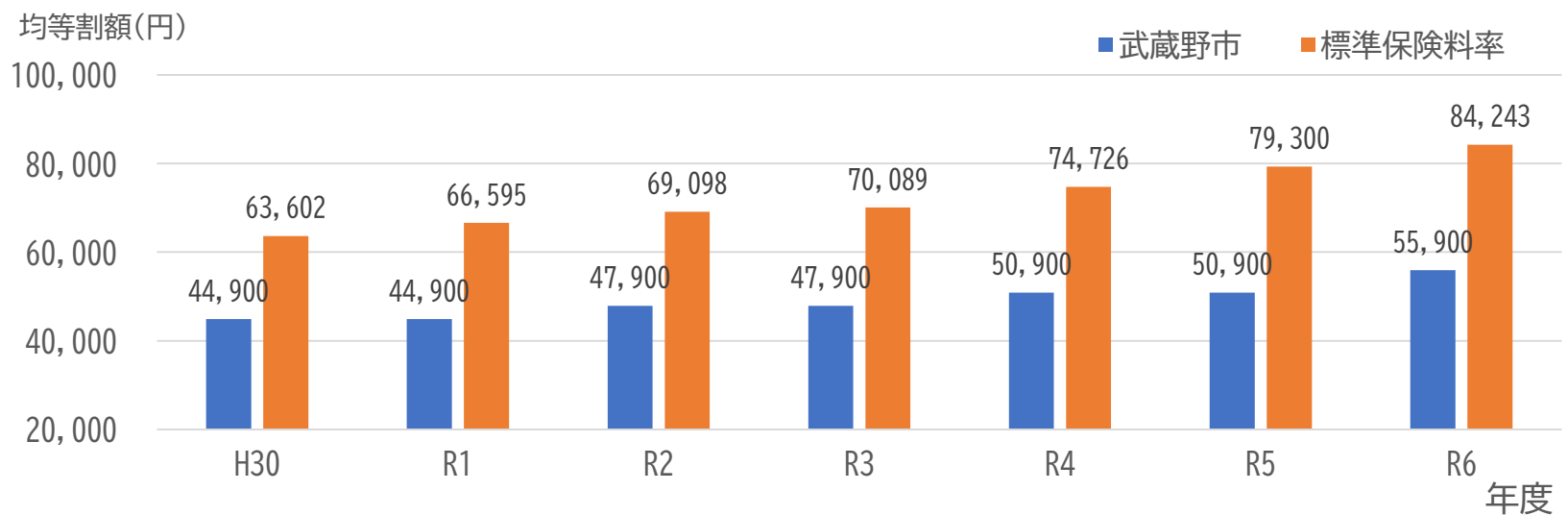
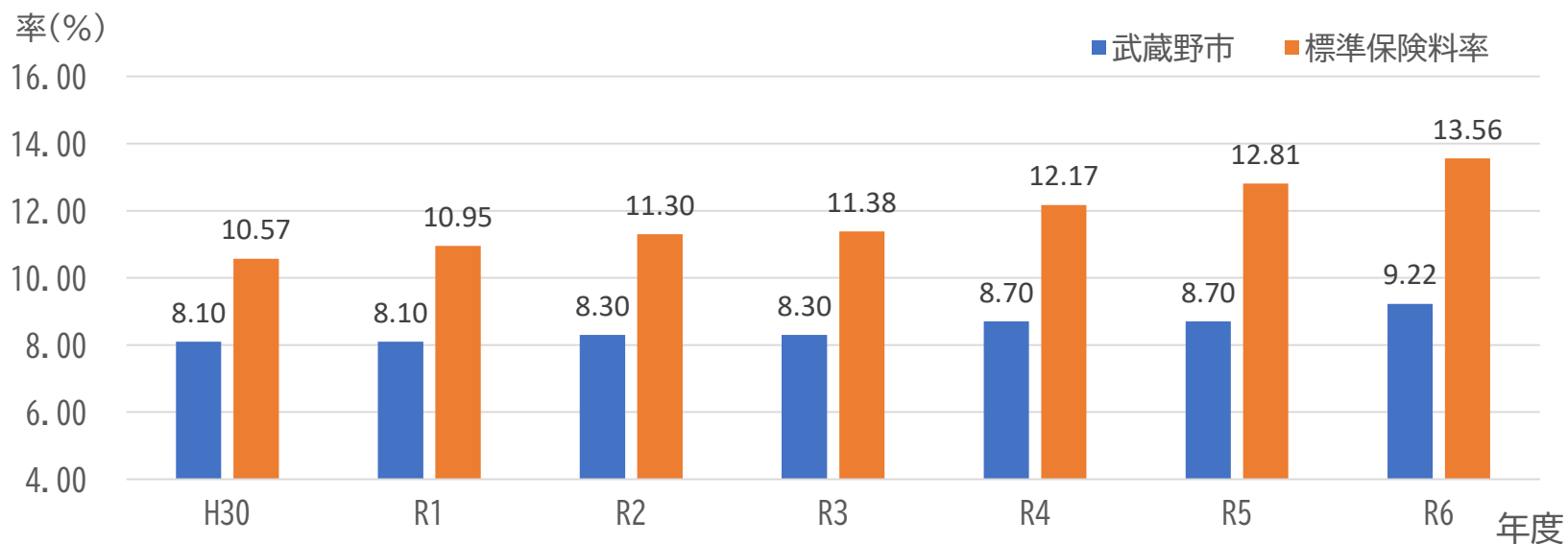
単位：円

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
武蔵野市	44,900	44,900	47,900	47,900	50,900	50,900	55,900
標準保険料率	63,602	66,595	69,098	70,089	74,726	79,300	84,243

※医療分、支援分、介護分の合計

■ 2 武蔵野市の事業費納付金

(3) 年度別税率等の推移（武蔵野市と標準保険料率との比較）



3 26市の1人当たりの事業費納付金額

単位：円

順位	保険者名	令和5年度	令和6年度	前年度比
1	武蔵野市	218,833	232,547	13,714
2	三鷹市	214,337	223,588	9,251
3	小金井市	208,116	217,889	9,773
4	調布市	205,987	216,058	10,071
5	狛江市	202,991	211,599	8,608
6	府中市	202,090	210,419	8,329
7	国分寺市	198,663	207,817	9,154
8	稲城市	196,413	206,491	10,078
9	西東京市	196,422	205,321	8,899
10	清瀬市	193,578	203,310	9,732
11	小平市	194,853	202,482	7,629
12	国立市	189,137	201,422	12,285
13	町田市	190,526	198,902	8,376
14	東村山市	190,501	197,838	7,337
15	日野市	187,737	197,407	9,670
16	多摩市	186,618	196,650	10,032
17	東久留米市	188,302	196,591	8,289
18	立川市	187,199	195,666	8,467
19	昭島市	184,737	191,819	7,082
20	八王子市	184,781	191,253	6,472
21	武蔵村山市	181,539	191,049	9,510
22	羽村市	185,973	190,039	4,066
23	東大和市	182,907	189,357	6,450
24	あきる野市	180,698	186,390	5,692
25	青梅市	175,996	182,852	6,856
26	福生市	176,143	181,213	5,070

※令和6年度の事業費
納付金額が高い順

3 26市の1人当たりの事業費納付金額

金額 (千円)※千円未満四捨五入

